

『いっせいの』で解き放て! 思い描いたTHUMBNAIL

— 『もういいかい・まあだだよ・もういいよ』 —

第027号(R08.06.16)

～ 参観交流による学びの獲得 ～

経営方針「みひらく まなびの扉」を深める実践として、「教職員の参観交流による学びの獲得と効果的授業改善」を推進します。

その目的は、お互いの実践へのRESPECTを深め、教職員の資質・能力を向上させることです。他者の授業から得た新たな視点や手法を自らの指導に還元し、組織として児童の確かな学力向上へとつなげていきます。

具体的には、各学期に1週間程度の「参観週間」を設け、学びを「振り返りシート」にまとめます。これらを「仕掛けカード」として共有・蓄積することで、校内研修を軸とした効果的な授業改善を加速させます。

教師が互いに学び合い、高め合う姿を見せることで、子供たちが自らの未来という「学びの扉」を力強く拓いていける教育環境を、組織一丸となって整えていきます。

『まあだだよ!』 冒険の地図・絆の指輪・好きな自分

【 6月12日】参観者のひとこと

リズムに”ヨーグルト”などの名前を付けたことで、子供たちが乗り気になり、音を楽しんでいたことが素晴らしいと思いました。私も算数や理科の学習で、〇〇法などの名前を付けることがあります。

私が担当する理科の授業では控えめな子が、笑顔で手拍子している姿に驚きを感じつつ、理科の授業でも同様な姿が現れるように頑張りたいと思いました。

【 6月12日】授業者のひとこと

授業を参観していただき、ありがとうございました。歌唱や器楽と違って、リズム遊びは音楽の苦手な子でも楽しく活動できる題材の一つです。音符で見ると分かりにくくても、言葉や身の回りの音でリズムが子どもに染みついているので、そこを関連付けてできたらいいな、と思い実践してみました。

歌唱や器楽は、苦手な児童でも関心をもち、楽しく活動できる活動をするにはまだまだ課題がたくさんあります。今後もいろいろな方法を試しつつ、子ども達にハマる活動方法を見つけていけたらと思います。